

**議員** 次世代の教育を担う役割である高校に対する本市の支援策は。

**市長** 保幼小中高が連携したあいさつ運動などを展開している。市としても可能な支援策を検討し高等教育の支援に努めていく。

**議員** 給付型の奨学金制度など、市独自の支援策は考えられないか。

**教育長** 今後の課題とさせていただく。

**議員** 英語の講師を地域おこし協力隊に依頼できないか。

**副市長** 現在1名が金浦で教室をしている。今後も隊員の募集は続けたいので、まちづくり協議会等から要望があれば伝えてほしい。

**議員** 障害者差別解消法に係る取り組みや啓発の状況をたずねる。

**市長** 職員研修や障がいのある人の作品展示を行い、来年度は啓発のためパンフレットを作成する。障害者差別解消支援地域協議会は来年度の早い時期に設置したい。

**議員** 手話言語条例の制定は。

**市長** 先進施策を学ぶ中で具体的な取り組みを進めていきたい。

**議員** 聴覚や言語に障がいがある人の緊急通報手段としてNET119の導入・周知はどうか。

**消防長** 昨年10月に既に導入し、管内で15名が登録している。

**市長** 第6次総合計画で目指した姿も私が次の第7次総合計画で目指す将来の笠岡市の姿も方向性の異なるものではない。しかし第7次総合計画では、小中一貫校・笠岡駅周辺の再開発・大規模住宅団地の開発などを盛り込んだ策定作業を進めている。具体的な内容については、総合計画審議会の審議を経て市議会の意見を頂きながら

**市長** 財政調整基金は平成35年度に20億円に達する見込みである。将来負担比率は平成28年度で70%まで上昇する。経常収支比率は95%前後の高い水準で推移する。楽観視出来る見込みはない。自主財源を高める事で好循環を生み出していく。

**議員** 地域再生のために



もりおかとこ  
森岡聰子議員

## 障がい者施策を問う



**議員** 障害者差別解消法に係る取り組みや啓発の状況をたずねる。

**市長** 職員研修や障がいのある人の作品展示を行い、来年度は啓発のためパンフレットを作成する。障害者差別解消支援地域協議会は来年度の早い時期に設置したい。

**議員** 手話言語条例の制定は。

**市長** 先進施策を学ぶ中で具体的な取り組みを進めていきたい。



やまもととしあき  
山本俊明議員

## 笠岡市総合計画はどうなる

検討していく。

**議員** 笠岡市第6次総合計画「市民協働で築くしあわせなまち活力ある福祉都市笠岡」は、高木市長が立ち上げて2年、三島市長が中4年、締めくくりの2年を小林市長が受け持つ事になった。どう

締めくくり、第7次総合計画について新しい都市像を決定し、新しい笠岡を実現していくのか具体的に市長の考えをたずねる。

**市長** 第6次総合計画で目指した姿も私が次の第7次総合計画で目

指す将来の笠岡市の姿も方向性の異なるものではない。しかし第7次総合計画では、小中一貫校・笠岡駅周辺の再開発・大規模住宅団地の開発などを盛り込んだ策定作業を進めている。具体的な内容については、総合計画審議会の審議を経て市議会の意見を頂きながら

## 今後の健全財政はどうなる

